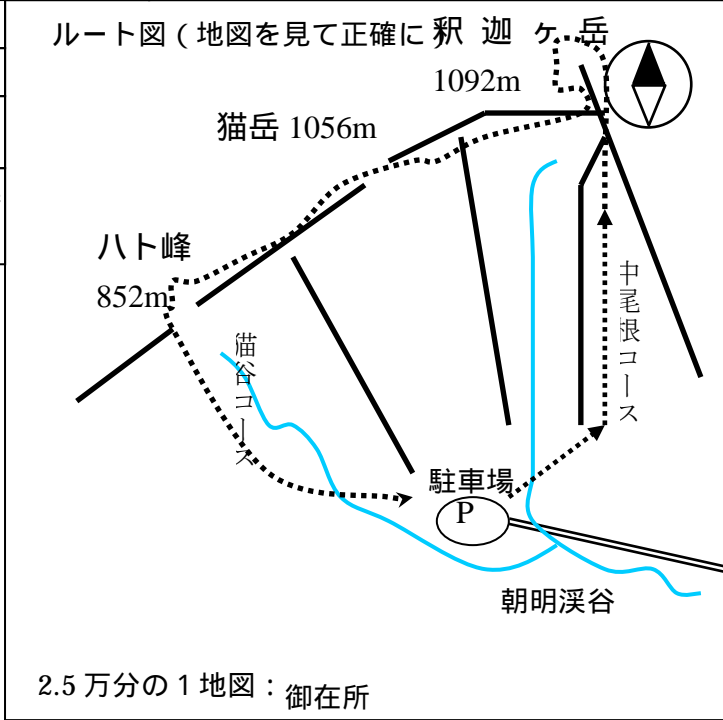


7 月度 <b>例会</b> <b>個人</b> <b>山行報告書</b>		報告者	中山 正夫	参加 メンバー	CL：中山 正夫
		報告日	8/25		
山 域	鈴鹿山脈	山行日	10年7月17日(土)		
山 名	釈迦ヶ岳				

山行目的	バイク単独で鈴鹿登山	コースタイム(天候：天気図記号)
------	------------	------------------

配布先  
集会:12  
山行:1  
リーダー  
原紙:集会担当者



7/17(土)曇り雨のち晴れ  
03:30 自宅発  
幸田 国道23号 宇賀  
溪谷  
05:00 国道421号ゲート  
通行止め 朝明溪谷  
06:00 朝明駐車場着  
06:12 駐車場発  
07:05 ~ :25 中尾根休憩  
08:05 ~ :30 休憩  
08:55 ~ 9:15 松尾尾根頭  
09:35 釈迦ヶ岳頂上着  
09:45 頂上発  
10:45 ~ :11:00 白滝谷出  
合  
11:10 ハト峰着  
11:25 ハト峰発  
12:30 朝明駐車場  
13:00 朝明発

四日市 IC 湾岸道  
豊明 IC 23号バイパ  
ス 幸田  
15:30 自宅着

釈迦ヶ岳

山行報告 7/17(土)3:30 自宅発で国道23号 桑名 宇賀溪谷 石樽峠へ向かうが、土砂崩れのため、国道421号の登り口にゲートが出来ていて通行止めとなっていた。しかたなく、竜ヶ岳登山はあきらめて、朝明溪谷へ向かう、朝明の駐車場6:00着、料金所のおじさんに一泊か聞かれ、明日の料金も徴収されるのかと、思わず日帰りと答えてしまい。バイクに積んだテント泊装備を取り出せなかったのでハト峰泊断念。天気は梅雨のしっぽで、ジメジメの霧雨、こうなると、夏の鈴鹿名物「山ヒル」を避けるため中尾根コースを登る。(後で、ヒル喰れ右足一箇所発見)、蒸し暑くしきりに汗がでる、いつものパテるパターンにはまり休憩を頻繁にとるが足が進まない、熱中症なのかと思い、松尾尾根の頭で水分を取る。釈迦ヶ岳頂上9:35着、ガスが晴れてきて夏の日差しが強いし樹林で展望も悪い。少し戻り、ハト峰に向かう、猫岳からアップダウンで高度下げ、羽鳥峰峠の水場とテント場を確認する。ハト峰は誰もいない静かな時間が流れる。またいつか、泊まりに来よう。猫谷を下る、明治にできた石積み堰堤のふちにロープが張ってあり、慎重に下る。朝明はバーベキューの煙がたちこめて、水遊びの子供たちの歓声が

明日は、次女、奈津の誕生日だったのをふと思い出す。駐車場12:30着。竜ヶ岳登山をパスした分だけ早くなったし、テント泊はやめて早く帰ろう！！

り  
バイク 駆り 梅雨のしっぽの山登  
所詮我武威になれず本位田  
ハトと猫連なり下る釈迦ヶ岳

確認  
(リーダー)  
中  
10/08/6  
山  
作成  
(報告者)  
中  
10/08/6  
山

リーダー所見 むかし昔、ポッカ訓練で通過したハト峰にはきれいな水場があったと、記憶しており、一度テント泊して見たいと考えていた。鈴鹿の稜線での水場としては最高かも、梅雨の最後のためか、水量がかなりあり、冷たくて柔らかくおいしい水だ。